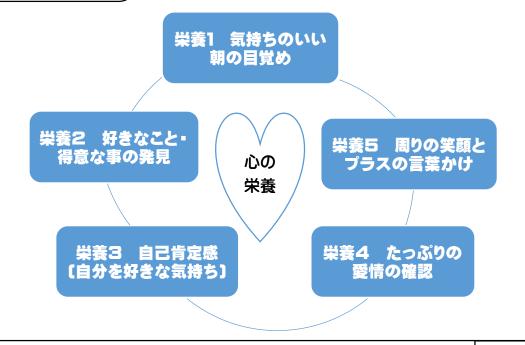
子どもが、安心して 家庭で過ごせる ポイント

- ◎子どもの心のケアのために
 - ・経験も未熟な子どもは、『今は、**なんかいつもと違う不安な気持ち**』でいます。安心感をあたえるには、『心の栄養』が、大事です。



安心1 いつもと同じ生活リズムで過ごす





- (1)早寝・早起き・朝ご飯は、いつもと同じような時間帯で 心の安定に睡眠は不可欠
- (2)日課表の作成・・・学習・運動・趣味などその子に応じてバランスよく、無理なく
- (3)運動や体操など(体を動かす時間)を取り入れる

安心2 お家で机に向かう家庭学習の習慣をつける

- →「できた」「わかった」との学習での達成感や満足感は、やる気のエネルギー
 - (1)毎日こつこつと積み上げる学習で自信をつける やっただけ成果が見える 漢字・計算・視写(本を写す)・音読・都道府県地図等
 - (2)プリントや課題、教科書での勉強 予習・復習
 - (3)自分の好きな勉強を見つけさせる→褒めて得意と思い込ませる 絵・作文・工作・楽器・読書

安心3 楽しいこと、得意なことを見つける





- (1)楽しい時間の過ごし方を発見させる(趣味をもつ楽しさ)得意なことの発見 トランプ・オセロ・将棋・けん玉・あやとり・折り紙・塗り絵・手芸・歌う・踊る・縄跳び等
- (2)家族や兄弟と一緒に楽しく遊ぶ
- (3)家の仕事(お手伝い)の中で得意なことのが見つかることもある。掃除・洗濯・料理・片付け等

安心4 ゆったりとした気持ちで過ごす

→笑顔で子どもと一緒の時間を楽しもうとする



親の笑顔が子どもの笑顔を作ります

- (1)ゆつくりと子どもと向き合って、おしゃべりをすると新しい子どもの良さを発見できます。
- (2)子どものいい所を探して、言ってあげたり、褒めて、ハグやプラスの言葉かけを多くする。
- (3)小さい頃の話や将来の夢などの話、子どもなりの考えを知る機会にする。

子どものストレス反応

- ○イライラ落ち着かない・・・気持ちが浮つき混乱している
 - しゃべり続ける。・急に泣き出す。・すぐ怒る。
 - →興奮を抑え、場所をかえるなど、クールダウンさせる。気持ちを落ち着かせる。一つのことをじつくりできるよう一緒に活動をしてあげる。
- ○ベタベタ甘える・・・不安が強く安心できる人のそばにいたい。
 - ・まとわりつく。保護者が出かけるのを嫌がる。
 - →抱きしめてあげたり、話を聞いて、気持ちを沈めて上げる。
- ○ダラダラと過ごす・・・やる気や気力が沸かず、諦めてる。
 - ・ゲーム三昧。ダラダラしてる。
 - →日課を一緒に考え、生活リズムを崩さないようにしてあげる。 ゲーム以外の楽しみを見つけて、あげる。気分転換させる。
- ○だんまり落ち込む・・・どうして良いかわからない。
 - ・人と会いたがらない。無気力等。
 - →無理に励まさず、毎日の生活リズムを整えましょう。
 - 今できることを一緒にして、あげる。楽しみをみつける。気分転換させる。